

# 山口県、安倍元首相の県民葬開催を改めて説明 撤回求め る住民団体に回答

地域

山口

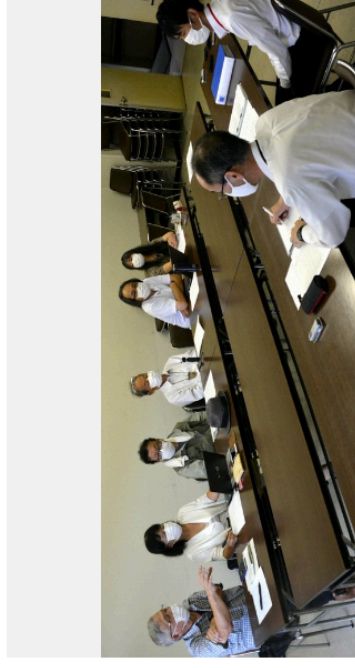
2022/8/19 (最終更新: 2022/8/19)



山口県は19日、学識経験者たちでつくる住民団体が、安倍晋三元首相の県民葬の開催撤回を求めた要請書に対し、「県民葬を規定した条例はないが、過去に県民葬が実施されている」として、あらためて開催する考えを示した。住民団体は根拠がない前例を踏襲するのはおかしいと批判した。

県職員が県庁で、住民団体のメンバー6人に答えた。関連経費の補正予算案を県議会の9月定例会に提出する方針を説明し「国葬を巡る国の動きなども見極め、最終的に判断する」とした。団体メンバーは、過去の県民葬に自民党県連も主催に入っていたことを指摘し「一緒に主催すれば、政治性が出る」と訴えた。

要請書は、8日付で村岡嗣政知事宛てに提出されていた。安溪遊地共同代表は「県民がもろ手を挙げて賛成ではない。税金を使うのはおかしい」と話している。（柳本真宏）



拡大する

県職員（手前左と右）に意見を述べる住民団体のメンバ

ー